



第6巻第12号
通巻第72号

あなたはからすを紙で読む？ 画面で読む？

高円寺では近年新刊本屋が次々姿を消している。そこで飽くまで紙メディアにこだわるからす新聞は緊急読者アンケートを実施した。結果は最終面に。

発行所 東京都杉並区成田東4丁目3番44号 〒166-0015からす新聞本社
からすホームページ <http://www.go-karasu.com/>

投書・お問い合わせのE-mail : colors@go-karasu.com

今日の紙面から

- 二・三頁(建築面)
保養施設プロジェクト@スペイン
- 四・五頁(からすライブラリー)
CD『キース・ジャレット・ケルン・コンサート』
本『ヴァイノン・ゴッド・リトル』
映画『エブリバディ・フェイマス!』
- 六頁(国際アート面)
ロンドンレポート
- 七頁(語面)
訳し方

永久機関や不死を夢見る人、夢見た人はどれくらいいるのだろうか。なるほど、永遠に動き続けてくれるシステムがあれば、経済的であるばかりでなく、環境に負荷をかけないという意味でも大変有効であろう。多くの労働が不要になり、人類はもつと自由に、思うままに、藝術や遊びに専念できるようになるかもしれない。あるいは、その永久機関を独占して世界を牛耳ろうというような陸でもない人間乃至国家が出現して、今よりも劣悪な社会になってしまうことだって、ありえなくはないか。この世界は既に十二分に酷い代物なのだから、これより酷い世の中なんてものを想像したくはないけれど……。

不死になると人は幸せになるのか。考えてみると、それはかなり疑わしい。WHOによれば、世界では毎年百万人が自殺しているという。劣悪な政治、国情のせい、日本だけでも三万人以上が自ら命を絶っている。決して、少ないとは言えない数字である。不死を得ても、肉体や頭脳の劣化を防ぎ、かつ、快適な社会が提供されるのでなければ、齎されるものは生き地獄以外の何ものでもない可能性がある。その場合、不死が実現した途端、自殺者が急増して、現在の死亡率よりも高くなってしまおうという皮肉な結果にならないと限らない。

死ぬときは独りである、という考え方があ

それが自殺であろうと、自然死であろうと、死ぬときは独りである、と。確かに、集団で死ぬ場面というのもなくはないけれど、仮令、死の瞬間に、手を取り合っていたり、抱き合っていたりしたとしても、個々の死は個々人のものでしかなく、結局のところ、死を引き受けるのは自分ひとりなのである。だから、俺様がいつどこでどう死のうと俺様の勝手じゃん……という風に考える人がいるかもしれない。そういう理屈もあるだろうけれど、社会内に存在する以上、それほど簡単に片付かないのである。本当に勝手気儘に死にたければ、まず、あらゆる意味で、社会から隔離しなければならぬ。あらゆる社会に属さず、あらゆるモノを所有せず、所有されずに。

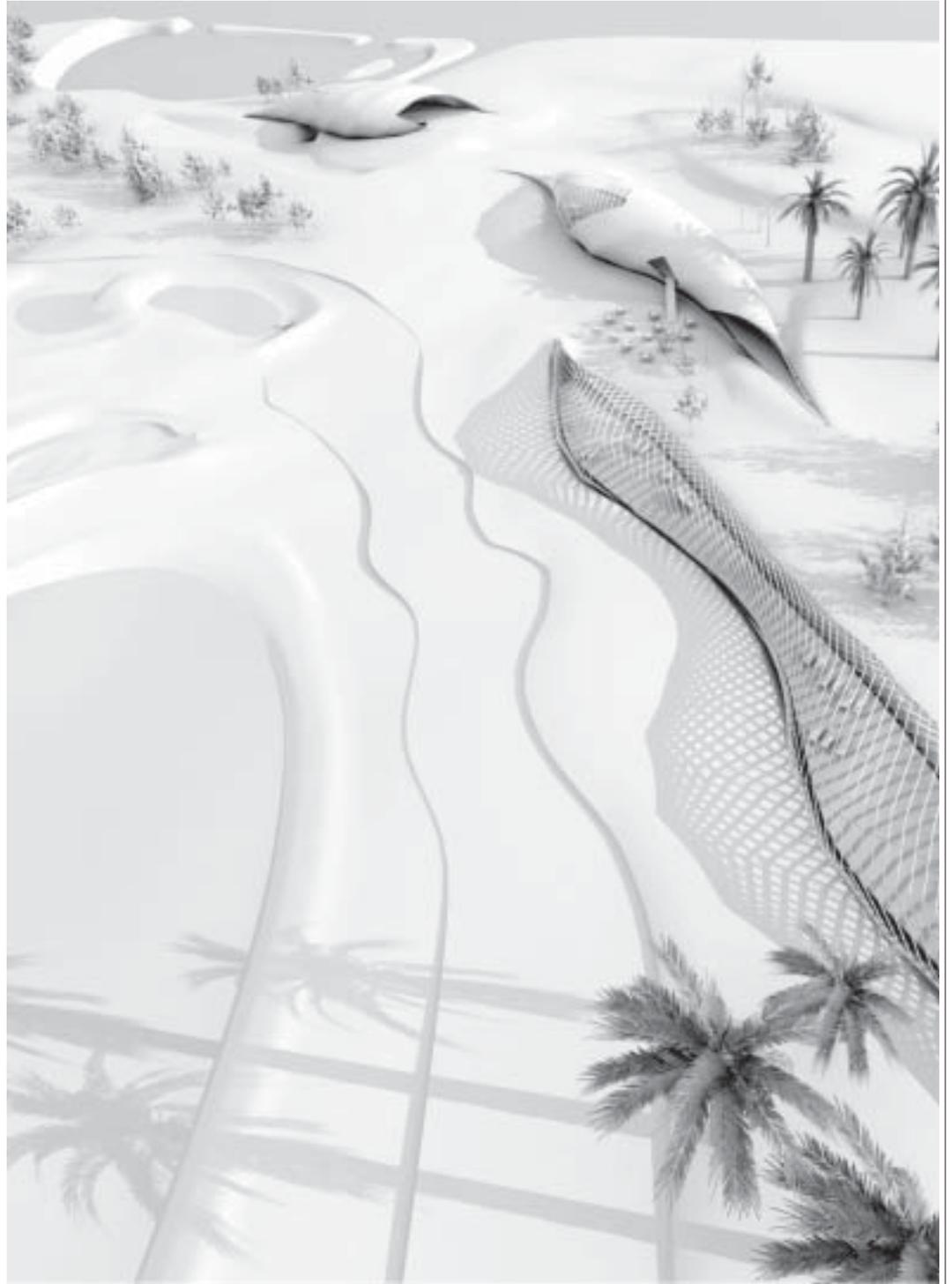
親族の死を経験したことのある人の中には、あれこれ煩雑な手続きにわずらわされたことがある人がいるかもしれない。本人は一人で気儘に暮らし、死んだら骨を海にでも撒いてくれりゃそれでいい、などと気楽に考えていたとしても、人が一人死ぬと、遺された者たちは、精神的な問題以外にも、中々に大変である。人の命が地球より重いかどうかは別として、少なくとも、一つの命を社会的に整理するのはそれなりの骨折りで、これは間違いない。

人間が死んだとなると、まず、死亡の確認が必要になる。しかも、それは医者にしかならない

(最終面に続く)

からす新聞は××××が母体となって、世界に文化と芸術を発信すべく発行しています。

誰でも自由に参加できません(無茶じゃない範囲で)。



Relaxation Park in Torre Vieja Project





全体完成予想図



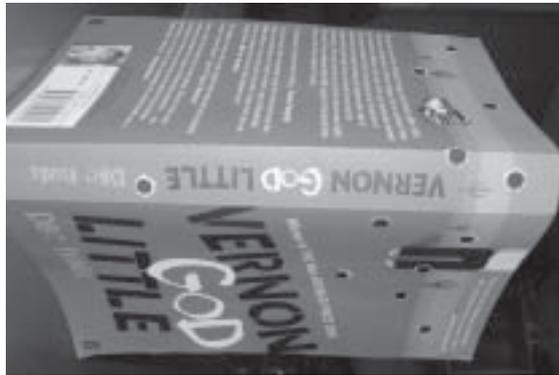


Books

Vernon God Little

DBC Pierre

faber and faber、2003、ISBN 0-571-21517-3



テキサスの小さな街で、高校生による銃乱射事件が起きる。犯人は現場で自殺するが、クラスで一人生き残った友人のヴァーノン・グレゴリー・リトルは彼の一味だったとして嫌疑をかけられてしまう。しかしリトル少年は事件が起きていた時間、現場にはいなかった。町外れで、野グソをしていたのである。その残骸さえ見つければ彼の無実が証明されるのだが……。

息子より新品の冷蔵庫のことが気になってしょうがない母親、少年を陥れてスクープをモノにしようとするテレビ屋などなど、大人たちが入り乱れて大騒ぎする一方、リトル少年はメキシコへの逃避行を企てる。

少年による独白の形式で乾いたユーモアを随所に交えながら大人社会を浮き彫りにする。なんだかサリンジャーの『The Catcher in the Rye』にも似てるけど、こっちの方がずっとずっと馬鹿馬鹿しいです。

作者のDBCの名はDirty But Cleanの略。かつてはドラッグ中毒患者で、友人の家を勝手に売却したといった武勇伝も多いらしい。この作品がデビュー作で、イギリスの権威ある文学賞マン・ブッカー賞を受賞。賞金は借金返済に充てられたという。映画化されるといふ噂もあるようだ。

(望月)



Films

エブリバディ・フェイマス! (Iedereen Beroemd!)

2000年公開(ベルギー/フランス/オランダ)

DVD: KIBF-145 (キングレコード)

監督: ドミニク・デリュデレ

出演: ヨセ・デパウ、エヴァ・ヴァンデルフフト、ヴィクトル・レーヴ、テクラ・リューテン、ウェルナー・デスメット



全く^も以ておばかな映画である。だが、ただ、おばかなばかりなのではない。おばかな中に、暖かみも、ロマンスも、ちょっととした社会風刺も、サスペンスも含まれた、かなり良質のおばかである。

登場人物たちの誰もが、こいつどこかで見たことがあるよな、というような風貌^{ふうぼう}だが、この作品で初めて出会う顔ばかり。ある意味でどこにでもいる珍しくもない類型的な顔なのに、それでいて個性的な面構え^{つらなま}でもある。不思議だな。また、それぞれの人物が、きつぱりと、かつ、見てくれに相応した、性格設定がなされていて、善くも悪くも期待通り。安心してみていられる。こう言ってしまうと、物足りなさそうな気配がひたひたと……などと気を回す人もいるかもしれないけれど、物語が一工夫されているので心配ご無用。最後まで楽しめること、私がうけあいますよ。

(全太)



KEITH JARRETT THE KÖLN CONCERT

CD (2003/04/23) ディスク枚数 : 1

ユニバーサルクラシック - ASIN: B00008KJU5



小さな頃ピアノを習っていた。その頃の楽しさを思い出すせいか、無性に弾きたくなるときがある。そんなときには音楽をかけてみる。「THE KÖLN CONCERT」はその中の一つである。

その曲は、ゆったりと、静かに、夜が明けていくように始まる。ベッドの中で心地よく目蕩んでいる私に肌触りのいい絹布がするすると纏わりついてくる。そしていつの間にか吸い付いて体の一部になっているから不思議なものである。キースのピアノは落ち着いて何かを語っているかと思うと、愉快に笑ったり、ノリノリで踊ったり、饒舌になったり、熱く叫んだり、それはもう生きているかのようだ。

やっぱりピアノを触りたくなってきた。家の奥で埃を被ったピアノよ、私の指で目を覚ましてくれるかい？

(高橋)

London Report

大掃除をした後に食った晩飯は美味しく

冬休みに突入していつの間にか時が経ってしまい、もうすぐ今年も終わってしまふ。この一年、何をしたら良かったか？ 何だか一年を振り返ると言うのが習わしのよなので、自分もと試みてみるが失敗。夏前ぐらいから全く覚えてない。何をしていたんだらうか？ だいたい冬休みからしてあつという間に時が過ぎてしまっている。旅行などに行ったりもしていないので、何をしたらかと思われると困ってしまうのが実情。休み中だということ、どうも夜更かしする癖がまた出てきてしまった。本を読んでいたりとか、インターネットしたりとか理由は様々。

ラジオが気になってチェックしてみた。そう言えば、iTunesに付いているラジオを全然今まで使っていないな。取り敢えず気になるチャンネルを端から少しづつ聞いてみる。それにしても沢山チャンネルがある。ラジオなので少し聞いただけじゃあまり判断出来ないのだが、Classic RockのチャンネルやらClassicのチャンネルがあるのはうれしい。JazzやBluesなんかもあるし、これはぜんぶ聞き比べるのは大変か。そんな事を思いながら、ふと合

わせたチャンネルで流れた活きのいいPunk。「おお！」と思わず、反応してしまつた。これだ、これ。これが今の自分に欠けるものなのだ。ファンクな心意気。早速、ファミリーストーンを聞きながら早くもいい感じ。なんだかこう、すぱつと何かを吹っ飛ばしてくるようなリズムと勢いが必要。そんな訳で冬休みのテーマはファンクに決定。次の日、僕はCD屋へ向つた。

その日は特別用事も無かつたので、我慢出来ずに買ってしまったJBのライブCDを聞きながら部屋の大掃除をする事にした。先日、勢いからPC用品をインターネットで注文してしまつたので、机の位置を変えていらない物を捨てて、狭い部屋に無理やりにもスペースを作らなければならぬ。片づけなきゃいけない物を全部ベッドの上に置いていらない物の選別をしたり、ほこりを払つたりしていると、色々懐かしい物が出てきた。そう言えばここに行つたなあとか、これはあの時買ったんだとか、そうした物を一つ一つ手に取つて行く内に、ぼんやりと思ひ出し始めた今年。そう言えば今年も学校が忙しく充実していた。色々いい経験をしている様な気がする。今年の初めにはエキシビションをやり、煙草をやめた。春休みにはアーティストの所で手伝いとお勉強させてもらい、家を引っ越した。知り合いのデザイナーの所で

ちよつとアルバイトをして夏休みを日本で過ごし、帰ってきて別のアーティストの所で丁稚奉公する為にマンチェスターへ。その後チエルシー・クラフトフェアを手伝い、学校が終わり冬休み。振り返つてみると何だか色々な事があり、あつという間に一年が終わってしまった事に驚く。僕は何かやれているんだらうか？ 友達とのメールのやり取りで、やっぱり今年はどうな年だったと言う話になつた。そこで僕自身が、書いた言葉。「そりゃ良くない事もあつたけど」充実していたと伝えた後に、自然にそう出てきた。自分で言っておきながら、ドキッとしてしまつた。何にドッキリとしたのかと聞かれると、上手く答えられない。何か分かつたのか、忘れていた事を思い出したのか。来年の夏には学校も終わり卒業。先もきちんと決まっていけないので不安な事もあるが、取り敢えず目の前の事から一つずつやって行こうと思う。ようやく片づいて少し広くなつた部屋は新鮮で、何とか新年を迎える準備が出来たような気がした。

「そりゃ、良くない事もあつたけど」その通りだ。百も承知なのだ。冬休みのテーマはファンク。「オレ達や何処まで行くぜ！」とジエームスブラウンが歌っているような気がする。いい事も、悪い事もある。当たり前じゃねえか、そんな事ははつ。そのぐらいが丁度いい。

(神山)

あなたの平穏な生活を脅かすストーリーカーを本場米国で培った最新の技術と装備を駆使して退治します。あなた一人で悩まないでください。

相談無料
秘密厳守
フリーガン対策
指導いたします

ストーリー バスター

produced by

P.D.Agency

tora@pda.co.jp

4-3-49-1 Narita-Higashi Suginami-ku

Tokyo Japan Zip:166-0015

voice : +81-3-5347-9063

facsimile : +81-3-5347-9064

訳し方

毎回英語に関することを書き連ねているが、悩ましいことの一つは訳し方である。たとえばライブラリーで紹介した『Vernon God Little』に、そもそも英語が巧くないうえに訛りのきついメキシコ人弁護士のセリフとしてこんなのが出てくる。

Police neber fine the other way-upon

わけがわからないが、これは発音をそのまま表記しているのである。すぐさま同僚がフォローして、

I think he means they never found that other weapon
「彼は、警察が例の他の武器を決して見つけちゃいないんだって
言ってると思うよ」

つまり彼は「ネヴァー」ではなく「ネバー」、「ウェポン」ではなく「ウェィアポン」と発音していたのである。で、どう訳そうか。

「警察はけして他の法近ほうきんをみつけない」

way-upon がなぜ「法近」なのかというと、「ぶき」に音が近くて、wayは「方法」、uponは「近い」の意味を含むから。苦しいなあ。ジェイムス・ジョイスを訳す人はえらい。

随分前だが、「ヒー・ドント/シー・ドント」というのをここで紹介したことがある。『The Catcher in the Rye』に出てくるのだが、野崎孝、村上春樹の新旧の訳者はともに、

「ヒー・ダズント」「シー・ダズント」と言うべきところを「ヒー・ドント」「シー・ドント」と・・・(村上)

「ヒー・ドント」「シー・ドント」と文法的な間違いを・・・(野崎)

とやっていた。これは正しくないとは言いながら、実際はちょっと品のない言い方としてかなり浸透しているので、

My love don't give me presents.

「彼プレゼントくれないの」

ぐらいでいいように思える。『Vernon God Little』に戻ると、似たような例で主人公の母親のおしゃべり友だちが年端の行かない息子に向かって諭す場面がある。

何所ぞの誰かがフォードのトラックを買ったという話で、

息子： It ain't a Ford

「フォードじゃねえよ」

母親： I wish you wouldn't say "ain't."

“「じゃねえよ」なんて言わないで欲しいわ」

ain'tは、be動詞+notの略である。近ごろの若者言葉を借りるなら、「ちげーよ」なんての方がいいかな。

話を少し変えよう。前々回、米大統領選ディベートのことを書いたが、ブッシュ大統領の発言の訳し方で悩んだのが全て「ですます」にするべきか否か。日本なら選挙のためなら「ですます」は当たり前だが、アメリカは違うのではないか。妙にお気楽な、日本的な回りくどさの対局に行くストレートな国民性だし。ケリーはインテリっぽい物腰だったしすんなり「ですます」なんだけどなあ。

たとえばプライベートな砕けた話題、夫人との馴れ初めを披露するくだりを彼はこう締めくくった。

it was love at first sight.

「一目惚れさ」
「一目惚れだったんだ」
「一目惚れでしたね」

ブッシュ大統領の性格と国民へのスタンスを最もよく表すには、どんなのが適切なのかが。実際の映像と肉声は断片的にしか見聞きしていないのだが、この部分に関しては、「一目惚れだったんだ」ぐらいな口調だった気もするわけで、無論インテリ層なんかには嫌われるだろうけど、かなりの有権者のハートをそれでつかんだのではないか。

大統領関係でもうひとつ挙げると、こんなのがあった。

Why do they hate us, when we're so good?

これは本人の言葉ではない。言語学の大家にして反ブッシュアメリカ知識人の急先鋒ノーム・チョムスキーによる講演のタイトルである。大統領による哀愁の問いとして皮肉を込めて掲げられた。で、こんな訳がいいかなと思ったのが、

「ぼくらがこんなにいい感じなのに、なんでやつらはぼくらを嫌うのかな？」

ちょっと軽すぎるかな。(望月)



万年筆なら dani

<http://danijapan.com/>

緊急読者アンケート

：あなたは今年本を何冊読みましたか？
 ：その本を書店で買いましたか、それともウェブ？

- Q(21歳・男・大学生)：5冊。買った覚えはない。
 T(26歳・男・建築事務所員)：50冊。書店40冊、ウェブ10冊。
 M(41歳・男・塾講師)：7冊。書店6冊、ウェブ1冊。
 G(43歳・男・一級建築士)：立場上30冊。全て書店。
 Z(43歳・男・無職)：100冊以上。書店1冊、あと全部ウェブ。

(一面から続く)

事なのである。仮に、どこからどう見ても死んでいること自体が明らかで、どこからどう見ても死因も明らかだったとしても、医者以外の者は公的には死んだと断言できないのである。公的に死んだという扱いにならないと、当然、葬儀ができない。葬儀ができなければ埋葬ができない。つまり、医者が死んだと診断を下さなかつたら、私たちは死者をどうすることもできないのである。何しろ、その死者は公的には死んでいないのだから。本人が火葬してから海に撒いてくれよ、と常々言っていたから……と、あなたが親切心から故人の遺志を叶えてあげたとすると、あなたは犯罪者になってしまうのである。死体損壊、死体遺棄、場合によっては、殺人罪に問われることさえあるかもしれない。

医者の死亡診断書が出された後にも、まだまだ雑事は続く。役所に死亡届けを出さねば始まらない。勤め先や知人に連絡せねばならないし、それを端折るにしても、葬儀や埋葬はせねばなるまい。遺体とずっと暮らすわけにはいかないし、放棄するわけにもいかない。また、電話、ガスなどの未払い分の支払い、解約、銀行口座の凍結、大家への報告、などなど、数え上げれば限りがない。遺された衣類や鍋釜、食器の類、書籍や美術品やがらくたなどなど、一体どうすればいいと言っただろうか。時と場合によっては、それだけの過程で妙な登場人物が出現してややこしい交渉が必要になることだってある。

また、相続の問題もある。相続権のある人間が明確になっていればよいけれど、配偶者も子どももない、親は既に死亡している、兄弟の何人かも亡くなっている、というような状況だと、被相続人を確定させる作業から始めなくてはならない。何代か遡ってあちらこちらの戸籍を調べて……こうなると、素人では埒が明かないので、専門家に登場いただくしかない。財産なんぞ殆ど残っていないから、あるいは、遺されたのは借金だけだから、相続なんてしたくないよ、という場合でも、相続放棄の手続きは必要になる。他人の死であれこれ雑務に忙殺されると、私の



Ken-ichi Shinozaki,
architect

Voice : +81-3-3220-0644
 Facsimile : +81-3-3220-0640;
 e-mail: geta-s@t3.rim.or.jp
 篠崎健一アトリエ

編集後記
 からす新聞第六巻第十二号、通巻第七十二号(無事、発行できました。新聞に限らず、これからも新企画目白押しなので、みなさんの御協力をお願いいたします。御意見・御要望をぜひお寄せ下さい。次号発行予定日は二〇〇五年一月二十五日です。編集協力者、特派員記者、及び、投稿を熱烈にお待ちしております。

1クラス4人までの少人数制学習塾

ファミマ

中野区本町2-50-12 ドエル中野201号
03-3379-1451

ファミマ

(全木)